

# 西陵校区社協便り

第28号

西陵校区社会福祉協議会(令和2年2月発行)

※この西陵校区社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

## ○福祉委員研修視察に参加して

西陵校区社会福祉協議会  
会長 古賀英昭

西陵校区社協では、地域内住民の社会福祉の増進と福祉のまちづくりを推進することを目的に、活動方針として三部門の専門部を設け活動を行っています。

今回は、社会福祉協議会福祉委員研修視察を計画しました。1月12日(日)姶良市平松の鹿児島県防災研修センター、椋崎十文学記念館、白金酒造の3カ所について研修視察に行ってきました。

防災研修センターでは、近年の異常気象での想像もつかない程の風水害、地震、火山噴火など、いつ発生するか判らない災害にどのように対応し備えるかについて次の5項目について案内して下さいました。

① 防災グッズについて…必ず準備しておく事が大事であり、また、備品についても事前に使い方を把握しておく必要がある。中でも一番大切なのは、水であり1人1日あたり3リットルが必要である旨の説明がありました。

② 風水害、土砂災害、③地震 ④火災 ⑤火山噴火などについて説明があり、昨今は災害への情報技術が充実しているとのことでした。

各コーナーでの説明で、委員の方も驚きと再確認の必要がある事を痛感されているようでした。

最後に、ビニール袋(45リットルより少々大きめ)を使って、非常時におけるカツバ作りを体験し、自作品として自慢しあっていました。

最後の説明では、地域での自助、共助の仕組みを作り、ご近助力(ご近所での助け合い)支え合いマップ作り、どこに、どんな方(1人暮らし・高齢者・障害のある方等)が住んでいらっしゃるか?コミュニケーション(皆さんのが話合える)等の助け合いが基礎となると言う事と、今日の研修の事を地域の皆さんに語り継いでいただき、いつ発生するか分からぬ災害に備えて欲しいとの事でした。

説明、案内して下さった職員の方、有難うございました。そして、福祉委員の皆様方1日御苦労様でした。

今後も、皆様方と共に「地域住民のために」頑張って行きたいと考えています。

## ○福祉委員研修視察に参加して

東町内会防災防犯部長  
永井單一郎

今回、新年早々、福祉委員研修視察に参加させて頂き有難うございました。

最初の鹿児島県防災研修センターは初めての見聞の中で、風水害、大雨災害、地震、災害に関する、ビデオ、写真等による解説をして頂き、あらためて感謝することでした。

自然は、私達が生活する中で、災害が起きる恐さを知り、受け入れ、常日頃、住民の方々とコミュニケーションを図り、災害に対する意識を持って「備える」事が大事である事が分かりました。

椋崎十文学記念館では、日本では、始めて動物文学のジャンルを切り開いた方で作家として、不朽の名作を数多く遺された方だと知りました。

動物と人間が自然の中で、共生する大切さを訴える作家だと思います。

白金酒造株式会社「石蔵ミュージアム」では焼酎が出来るまでの流れについて、各工程ごとに説明があり、よく分かりました。

今日、1日、有意義な時間を頂き、本当に有難うございました。又、役員の方々の企画に深く感謝いたします。

今回、研修先が、鹿児島県防災研修センターであった事から、東町内会の防災防犯担当者として、見聞を広めるために参加させて頂きました。

## ○まさかの時に備えて

西町内会福祉委員・民生委員  
永倉留美子

「防災リュックを準備されてる方はいらっしゃいますか?」 10名ほどの手が挙がりました。

「素晴らしい! 意識の高い地域の皆さんですね。」

そんな、ほめ言葉から始まった研修でした。

桜島の大正大噴火から、106年目の1月12日、西陵校区社会福祉協議会福祉委員36名で訪れたのは、姶良市にある鹿児島県防災研修センターでした。

出迎えに来て下さった案内役の馬場さんは、明るく軽妙な語り口で、ご自身の体験を交え、心に届くように、教えて下さいました。

私も、まずは、防災リュックから準備します。水に食料、医薬品、簡易トイレ、懐中電灯、ゴミ袋にライター等、詰め込みたい物は、限りなく沢山ありますが、リュックの重さは体重の1割くらいにしないと、災害時の運搬には適さないようです。準備した携帯トイレや食料を使い勝手が悪いものもあり、苦労した経験から、事前に一度はお試し下さいとのことです。

近年、多発している地震や、豪雨による土砂崩れ、などの自然災害に加え火山噴火、西陵に住む私達に起こりうる災害を想定して、個人、家族、隣近所、コミュニティ単位での備えが必要であることを痛感しました。

まさかの時に避難する際は、せめてお隣さんぐらいとは、声を掛け合いたいのですね。

皆様も是非、ご家族で無料で楽しく学べる、鹿児島県防災研修センターに行かれて体験、研修されることをお薦めいたします。

**民生委員・児童委員は、「さりげなく、そして思いやり、あふれる活動をめざします」**

**困った事や、心配事があったら一人で悩まずお近くの民生委員・**

**児童委員に気軽にご相談ください。**

## ○西陵地区民生委員・児童委員名簿

R·1年12月1日現在

氏名・☎	住所	担当区域
福島 敏夫 ☎ 281-2028	1丁目 10-13	1丁目 6~26
山下幸子 ☎ 281-8663	2丁目 32-3	2丁目7~10, 16~17, 20~26
馬渕 光代 ☎ 281-6120	1丁目 31-8	1丁目 27~46
山本サチ子 ☎ 282-0114	2丁目 5-12	2丁目 1~6, 27~31 高齢者福祉部代表者
米元 順一 ☎ 282-8368	2丁目 48-3	1丁目 1~5, 2丁目 11~15, 18~19 2丁目 38~55 監事
大野 浩子 ☎ 281-2093	3丁目 14-11	3丁目 8~25
有川 郁子 ☎ 281-5765	3丁目 27-1	3丁目 26~47 児童福祉部代表者
永倉 留美子 ☎ 282-8947	4丁目 2-8	4丁目 1~20, 42~44 会計
濱田 文子 ☎ 201-3797	4丁目 41-9	4丁目 21~41
柏木 治 ☎ 282-7801	4丁目 31-5	3丁目 1~7 4丁目 45~52 障害者福祉部代表者
上村 慶男 ☎ 282-7215	5丁目 7-13	5丁目 1~5, 17~19 6丁目 1~10, 32~34 副会長
東郷 三郎 ☎ 281-9392	5丁目 20-32	7丁目 11~25, 28~41 会長
幸野美代子 ☎ 283-0228	6丁目 16-8	5丁目 6~11 6丁目 11~21, 24~31
山本美代子 ☎ 281-1163	6丁目 22-2	8丁目 9~26, 34~42 五ヶ別府町 3655の5~6
宮内良平 ☎ 050-3668-3810	7丁目 9-17	7丁目 22~23, 7丁目 1~2, 9~10 8丁目 1~8, 27~33
八重倉 真智子 ☎ 282-8010	7丁目 8-22	5丁目 12~16, 20 7丁目 3~8, 26~27 母子保健推進員役員
鳥取部 由美子 ☎ 281-3256	2丁目 23-1	主任児童委員 (西陵地区全域)
坂尾 加代子 ☎ 282-5646	6丁目 24-5	主任児童委員 (西陵地区全域)